

# 農林水産省業務説明会

---

選考採用（技術系・一般職）

農林水産省

# 目次

---

1. 農林水産省の概要
2. 農林水産省の業務
3. 技術系職員のキャリアパス・働き方
4. 皆さんへのメッセージ

# 1. 農林水産省の概要

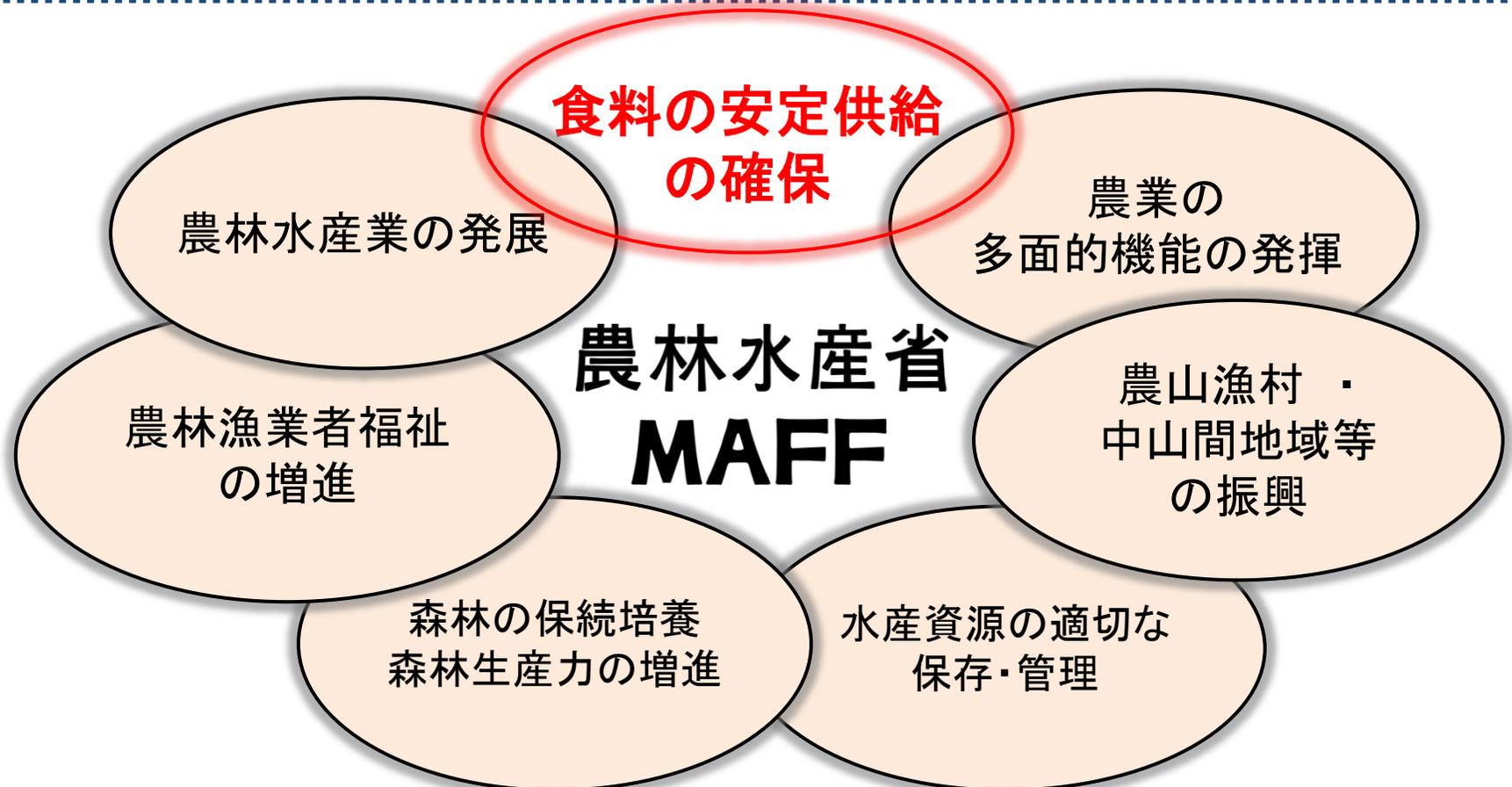
---

# 農林水産省のミッション

○農林水産省設置法(平成11年法律第98号)

(任務)

第三条 農林水産省は、食料の安定供給の確保、農林水産業の発展、農林漁業者の福祉の増進、農山漁村及び中山間地域等の振興、農業の多面にわたる機能の発揮、森林の保続培養及び森林生産力の増進並びに水産資源の適切な保存及び管理を図ることを任務とする。



# 農林水産省の仕事

「食」や「農」を取り巻く様々な課題をどうすれば解消できるのか？  
農業の成長産業化のため、どのような仕掛けが必要か？

## 政策の企画・立案 (主に本省)

・課題の設定

・政策手法の検討  
(法令、事業等)

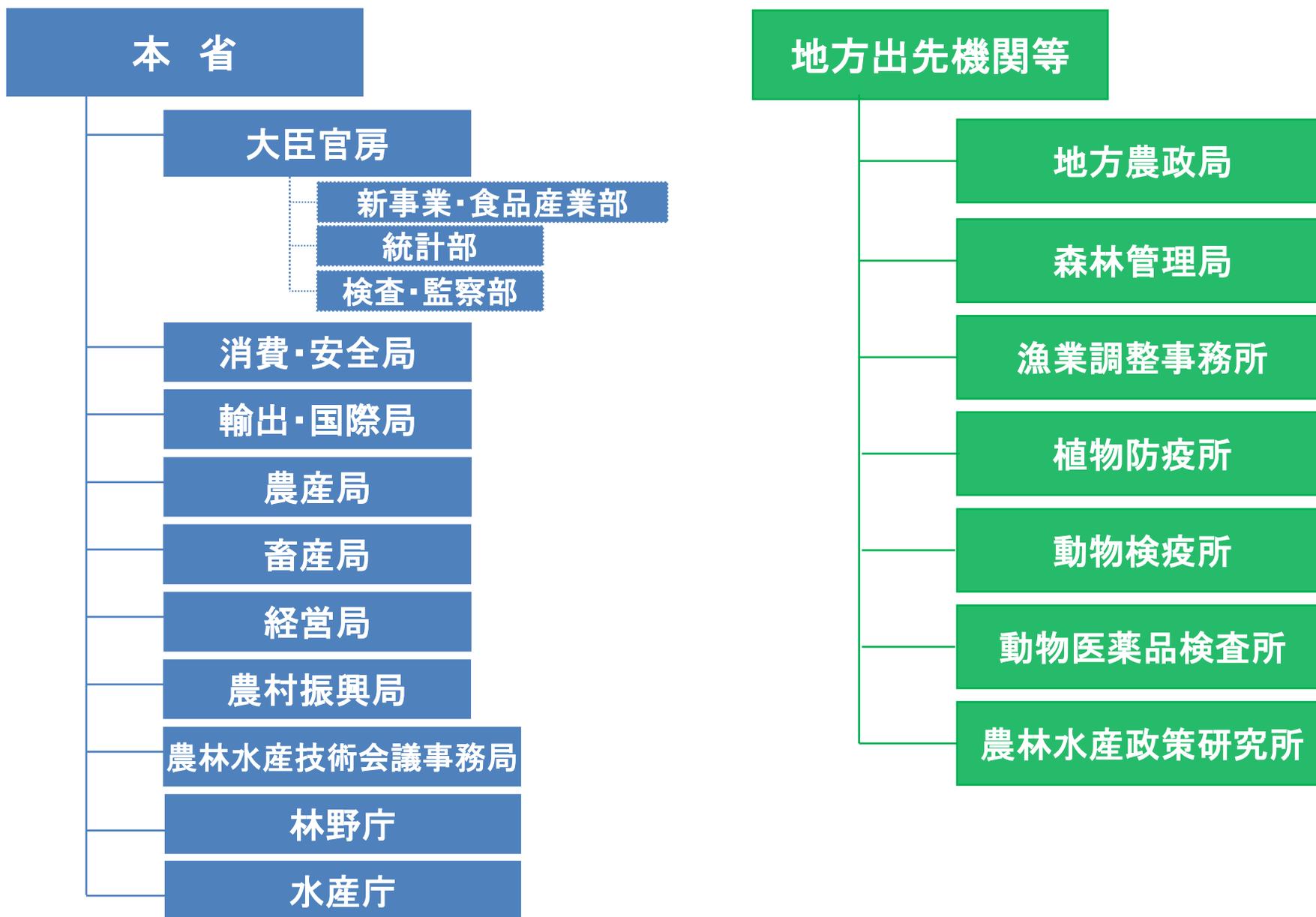
・政府内、外部との調整  
・法令作成、予算の確保

## 政策の実行 (主に地方農政局)

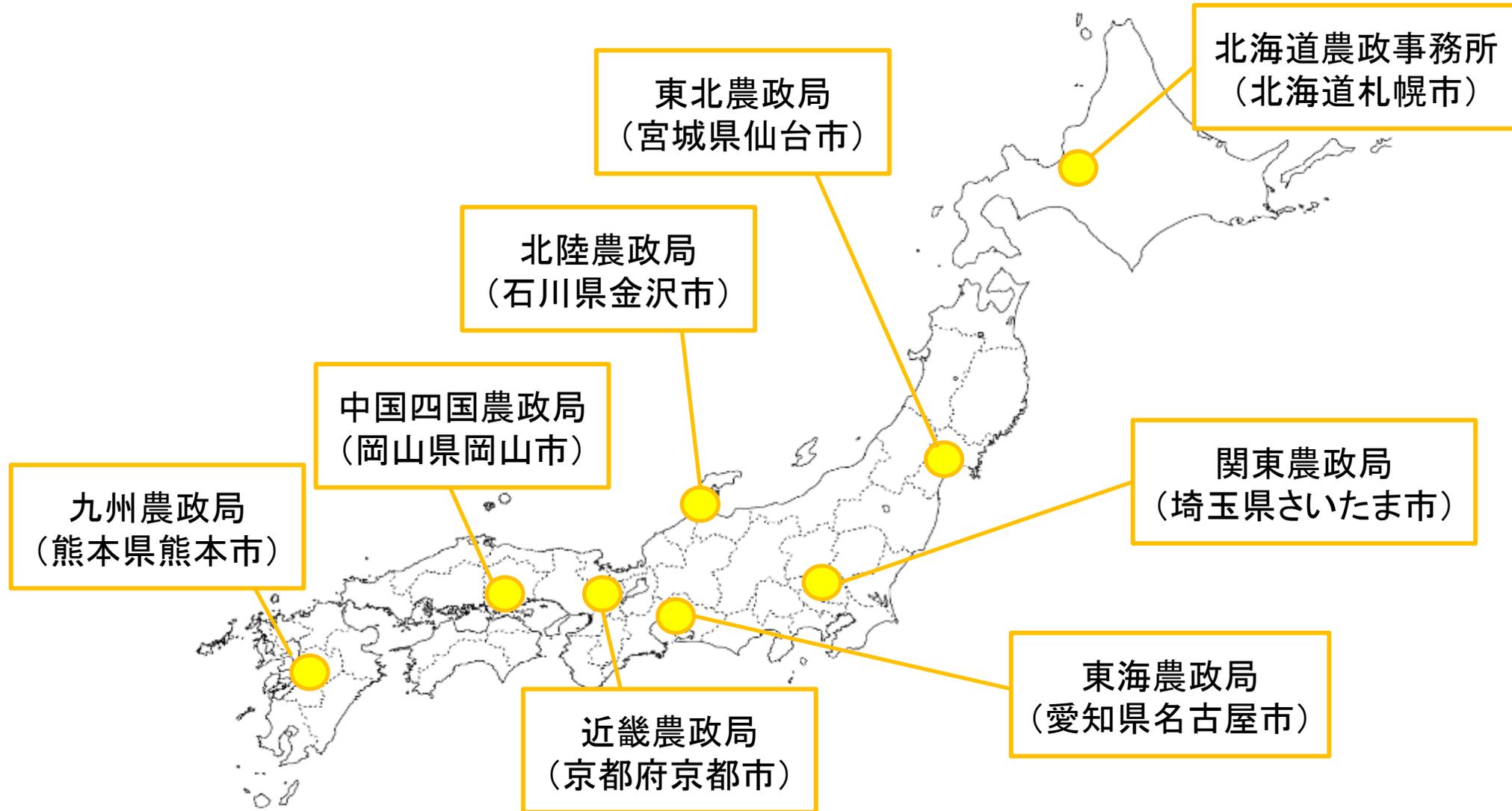
・政策の現場への周知  
・法令、事業等の執行  
(検査、交付等)

・政策情報の収集  
・現場の問題点の把握

# 農林水産省の組織



# 地方農政局の所在地



## 2. 農林水産省の業務

---

# 大臣官房の仕事

## ～指針を示す・現場の今を知る・食品産業を支える～

- 基本的な政策ビジョンの策定
- 法令審査
- 予算編成
- 国会との連絡調整
- 広報活動
- 食料安全保障・環境政策・災害対策等の総合調整
- 統計調査(農政を支える情報インフラ)
- 価値をつなぐ食品流通の構築(ブランド化、6次産業化等)

国会との連絡調整



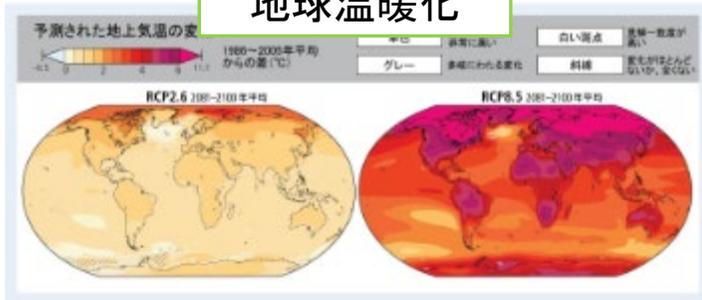
広報



価値をつなぐ食品流通



地球温暖化



**JJZMAFF**  
ばすまふ

# 消費・安全局の仕事 ～食の安全を守る～

- 食品の安全性向上
- 植物・動物防疫対策
- 食品表示の適正化
- 食育

食品の安全性向上



Codex委員会



植物・動物防疫



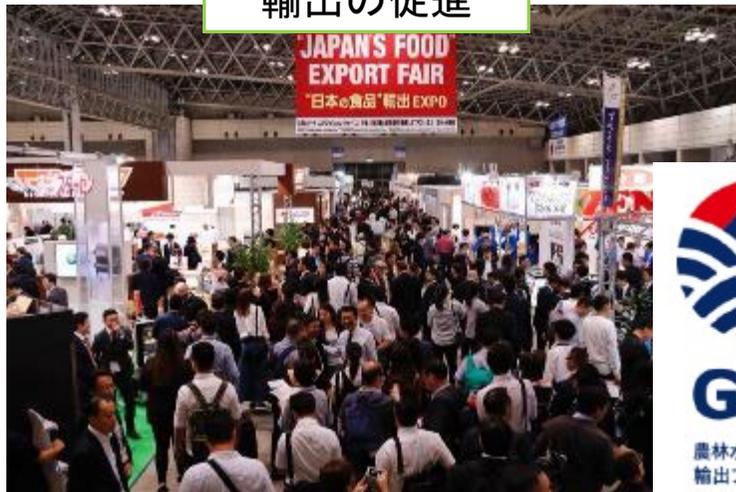
食育の推進



# 輸出・国際局の仕事 ～食のマーケットを拡げる～

- 農産物等の輸出拡大
- 食文化の発信
- 知財の保護・活用、規格・認証(JAS、HACCP)の戦略的活用
- 二国間経済外交等による輸出入環境整備
- 海外開発協力

輸出の促進



経済外交



知的財産の保護・活用



食文化の発信



# 農産局の仕事 ～生産現場を支える（農産物）～

- 農産物の生産の振興
- 農業技術の普及
- 良質・低廉な農業生産資材（機械・肥料等）の供給と効率利用
- 環境保全型農業の推進
- GAP（農業生産工程管理）の普及

GAPの普及



農産物の生産振興



農業技術  
の普及



# 畜産局の仕事 ～生産現場を支える（畜産物）～

- 畜産物の生産の振興
- 生産技術の普及
- 環境問題（家畜の糞尿など）の改善
- GAP（農業生産工程管理）の普及
- 飼料供給の確保
- 競馬の運営の指導監督

技術の普及



発情を自動で通知



畜産物の生産振興



競馬



# 経営局の仕事 ～次世代を育てる～

- 新規就農対策
- 担い手への農地集積・集約化
- 担い手に対する金融・税制支援
- 収入保険
- 農業共済

新規就農対策  
(後継者育成)



担い手育成(女性農業者  
の活躍推進)



収入保険



新規就農対策  
(農業教育)



農地の集積・集約化



農業共済



# 農村振興局の仕事 ～地域の潜在力を引き出す～

- 農業の生産基盤（用水・農地）の整備・保全による生産性の向上
- 鳥獣被害防止対策・ジビエ利用の拡大
- 地域の資源を活用した農山漁村の活性化（農泊、農業遺産等）

河川からの取水施設  
(頭首工)

畑地かんがい  
(スプリンクラー)

鳥獣被害の防止

農泊

茅葺屋根の集落

子どもとの交流

インバウンド

古民家と郷土料理

農地の整備(大区画ほ場)

ジビエ利用の拡大

農業遺産

生産基盤の整備・保全による生産性向上

鳥獣対策

地域資源活用による農山漁村の活性化

# 農林水産技術会議事務局の仕事 ～革新を生み出す～

- 農林水産業に関する試験研究の基本的な計画の策定
- スマート農業（AI・IoT、ロボット等）の活用に向けた研究・実証
- 新品種・新素材、品質保持技術等の開発
- 産学官連携

センサー/ICTの活用



ドローンを活用した栽培管理



食味に優れたブドウの  
新品種の開発



自動走行トラクター



自動収穫ロボット



高温耐性を有する  
米の新品種の開発



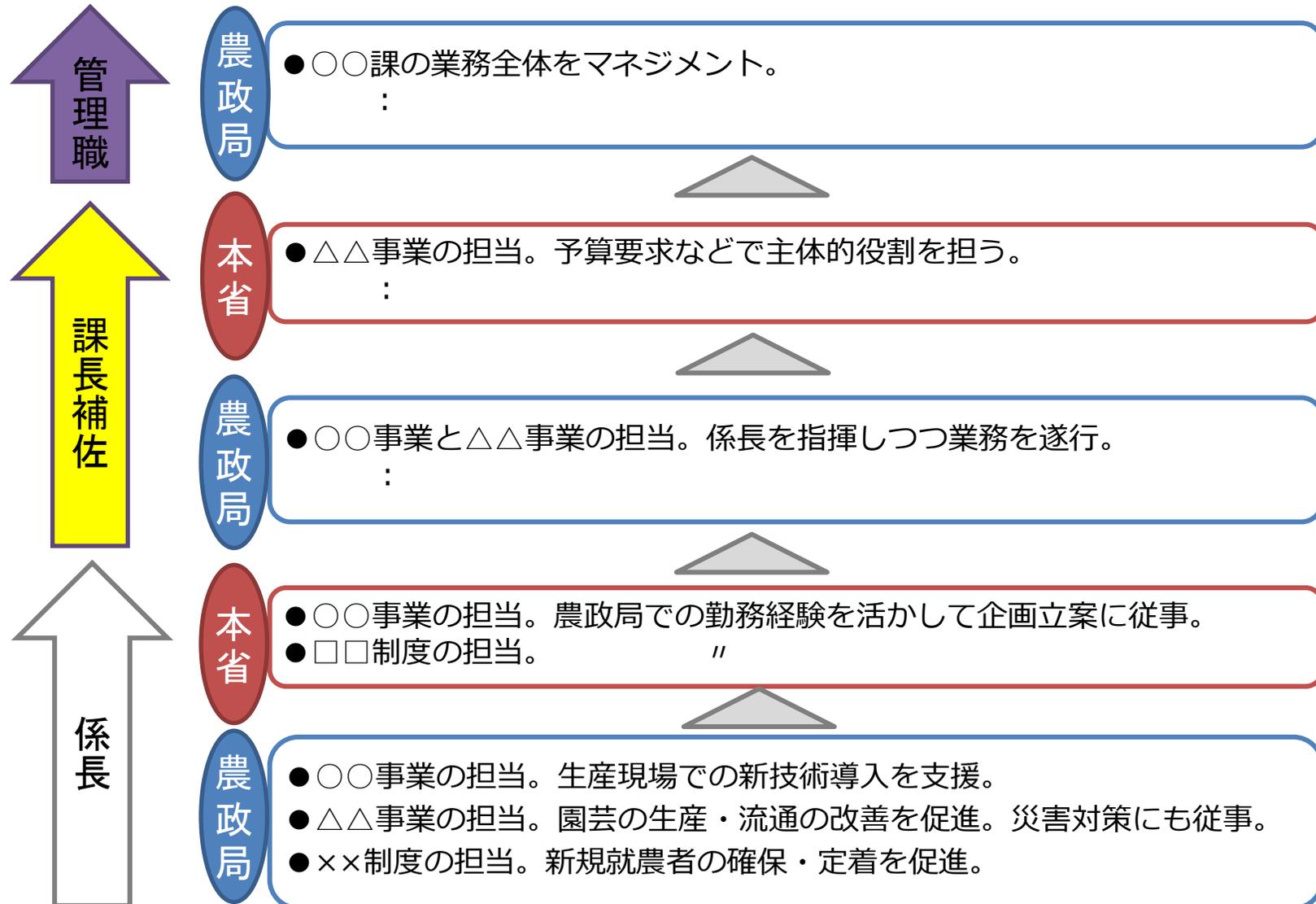
# 3. 技術系職員のキャリアパス

- ・ 働き方

---

# 一般職農業技術系のキャリアパス（例）

- 希望された農政局と本省（霞が関）を中心におおむね2～3年程度で異動します。
- 人事異動に際し、職員の希望を定期的に聴取しています。



# 地方農政局での仕事風景①



地域の生産者へのGAP講座  
@東海農政局

県の担当者と「人・農地プラン」  
に関する推進会議を開催  
@東北農政局



## 地方農政局での仕事風景②



台風被害の現地調査  
@関東農政局

## 地方農政局での仕事風景③



スマート農業に関する現場調査  
@九州農政局

新技術・新品種の事例を整理して、  
管内の県庁担当者向けの説明資料  
を作成

@九州農政局



# ワークライフバランス

- 男性・女性職員ともに、生き生きと輝ける働きやすい環境づくりに取り組んでいます。
- たくさんの先輩が両立支援制度を活用し、仕事も家庭も充実した生活を送っています。

- ▶ 農林水産省における育児休業の取得率について、女性職員はほぼ100%で推移しています。今年度から、子どもが生まれた男性職員は「1ヶ月以上育児に伴う休暇・休業を取得することが前提となり、省全体で男性の育児休業取得を推進しています。
- ▶ 短時間勤務、テレワーク、フレックスタイム制を活用し、両立している職員も多くいます。

## (例) 育児と両立する場合

### 【女性】 出産～育児休業

- ・産前休暇（産前6週間前から出産の日まで）
- ・産後休暇（出産の翌日から8週間）
- ・育児休業（子が3歳に達するまで）

### 【男性】 配偶者の出産～育児休業

- ・配偶者出産休暇（出産時の付き添いで2日）
- ・育児参加のための休暇（妻の産前産後期間中に5日）
- ・育児休業（子が3歳に達するまで）

### 【育児休業復帰後】 仕事と育児の両立

- ・育児短時間勤務（通常よりも短い勤務時間で勤務）
- ・子の看護休暇（年5日）
- ・テレワーク、フレックスタイム制



# 職場環境の改善

- 全職員に持ち出し可能な端末(セキュア端末)が配布され、全職員が新しいソフトウェア(**Microsoft M365 E5(Teams等)**)を活用できるシステム環境となっています。※農政局等出先機関においては順次導入予定。

## 通信環境が大幅に改善！

- ・広帯域で高セキュリティの回線が配備。
- ・庁舎内LANは、高速なWifi(Wifi6)通信が可能に。



## すべて持ち出し可能な端末に！

- ・全職員に、高機能、高セキュリティ機能を備え軽量端末(セキュア端末)が配布。
- ・庁舎外でも携帯電話の電波が届く場所であれば、業務が可能。



# コロナを経て働き方が変革しています！！

## Teams等の利用で働き方が変革！

- ・Teamsは、チャット、ウェブ会議、ファイル共有、ファイルの共同編集といった機能が集約された新しいコミュニケーションツール。
- ・ライセンスは全職員に配布され、誰でもウェブ会議を開催。

- ・Teamsのほか、データ分析ができるPowerBI、業務を自動化できるPowerAutomateなども全職員利用可能。



## BYODで外出先でもコミュニケーションOK！

- ・私物スマートフォンに、Teamsなどのアプリケーションをインストールすることが可能。
  - ・これにより、外出中でも、チーム会合に参加することが可能。また、写真などの映像をTeamsに投稿することができるので、例えば、災害現場の状況などをリアルタイムに報告することが可能。
- (注)BYOD:私物端末の業務利用

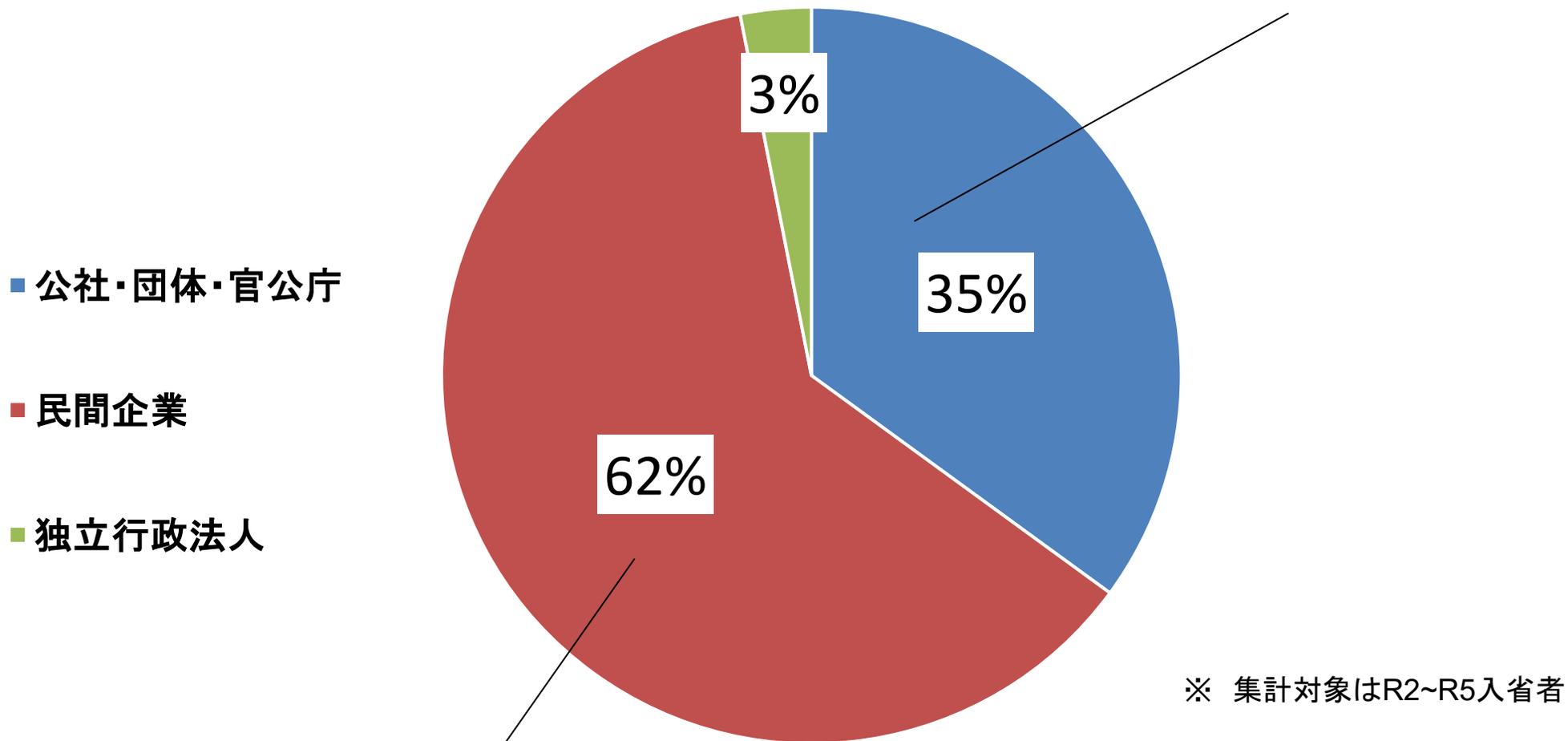


## 4. 皆さんへのメッセージ

---

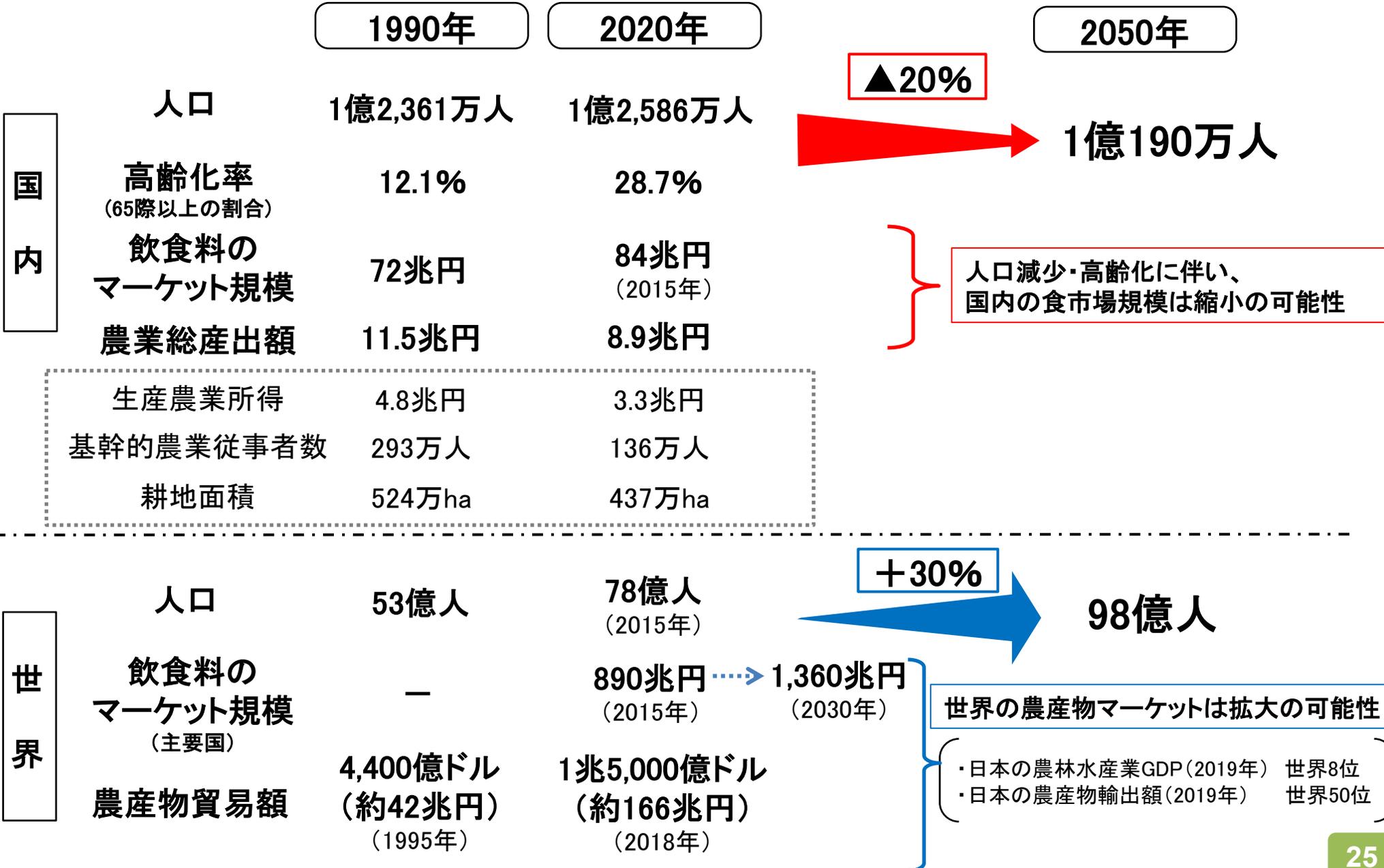
# 選考採用職員（一般職技術系）の前職

他省庁、県庁、市役所・区役所・町役場、大学、研究機関など出身は多岐に渡ります！



食品メーカー、化学メーカー、コンサル、農協、IT企業、建設会社など業種は様々！

# 農政を取り巻く状況の変化



# 農林水産省のビジョン・ステートメント

わたしたち農林水産省は、

いのち

生命を支える「食」と安心して暮らせる「環境」を

未来の子どもたちに継承していくことを使命として、

常に国民の期待を正面から受けとめ

時代の変化を見通して政策を提案し、

その実現に向けて全力で行動します。

# その他情報等

## ○ パンフレット2023

- ・各部署のミッション
  - ・職員インタビュー など
- 農林水産省の概要がわかる！



【パンフレット】



## ○ BUZZMAFF (ばずまふ)



チャンネル登録14万人突破！  
農水省職員がYouTuberに!?  
農林水産物、農山漁村などの  
魅力を発信中。



【BUZZMAFF】

## ( お問い合わせ先 )

農林水産省大臣官房秘書課企画第1班

Mail: [saiyou\\_kanbou@maff.go.jp](mailto:saiyou_kanbou@maff.go.jp)

Tel: 03-6744-2001

# アンケート

差し支え無ければアンケートにご協力ください！！

